

## 御仏飯米のご進納

別院の一日は、朝7時のおつとめから始まります。  
仏様には炊き立ての御仏飯をお供えし、多くの恵みに感謝しています。

この御仏飯には、別院講社の皆様から進納される米である「御仏飯米」を用いています。毎年収穫を終えたばかりの新米を別院まで運んでくださいます。

本年も、いち早く米所として知られる滋賀県各地より御仏飯米を届けていただきました。

これからの季節、特に堂内の寒さは厳しいものがありますが、別院を大切に思ってくださいる皆様の思いとともに、寒さに負けずおつとめしていきたいと思えます。



## 境内だより

境内では木々の葉が落ち始め、しばらくは落葉掃除に追われる日々となります。

一方、本堂前の大きな2本のイチョウはこれから鮮やかに色づいてくる頃です。

例年は11月後半に最も色濃くなり、その後は落葉で境内が黄色一色に染まります。

12月の成道会では、毎年子どもたちが落葉を拾い上げて遊び回り、その後は一生懸命に掃除をしてくれます。

イチョウは京都市「区民の誇りの木」に選定されており、地域の皆様にも親しまれています。



12月上旬の境内の様子

## 令和5(2023)年 年回(ご法事)表

明年は、下記の年にご逝去された方の年回(ご法事)をお迎えします。

別院本堂でのおつとめもお受けしています。



1周忌	令和4(2022)年ご逝去	23回忌	平成13(2001)年ご逝去
3回忌	令和3(2021)年ご逝去	25回忌	平成11(1999)年ご逝去
7回忌	平成29(2017)年ご逝去	27回忌	平成9(1997)年ご逝去
13回忌	平成23(2011)年ご逝去	33回忌	平成3(1991)年ご逝去
17回忌	平成19(2007)年ご逝去	50回忌	昭和49(1974)年ご逝去

〈お断り〉 掲載している法要行事については、新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、中止や内容変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

# べついん

## だより 第15号



2022(令和4)年11月発行

京都市山科区東野狐藪町2番地

本願寺山科別院

TEL 075-581-0924 FAX 075-593-8822

## 成道会のご案内

期日 12月11日(日)

場所 本堂 境内

成道会は、お釈迦様がお覚りを開かれたことをお祝いする仏事です。

お釈迦様は今から約2500年前、29歳の時に一国の王子という位を棄て、救いの道を求めて出家されました。それから6年にわたる苦行の後、インド・ブッダガヤの菩提樹のもとでお覚りを開かれました。お釈迦様35歳の時、その日は12月8日であったと伝えられています。

本年は下記日程にて成道会を行ない、大切な日を皆様とお祝いします。

### 【日程】

- 9:30 開会式  
(おつとめ 献花 献灯)
- 10:00 記念撮影
- 10:15 人形劇  
マジックショー
- 11:15 境内清掃
- 11:45 閉会式



### ◇ 蓮如上人 月忌法要 (本願寺第8代宗主 蓮如上人のご命日法要)

毎月14日 午後2時 中宗堂 おつとめ 引き続き 法話

法話ご講師	12月	滋賀県大津市	本福寺	三上 元之 師
	1月	滋賀県高島市	浄願寺	釋迦 浩爾 師
	2月	滋賀県大津市	長泉寺	釈 宣寿 師
	3月	滋賀県犬上郡	浄覚寺	藤 真照 師

### ◇ 晨朝勤行 (朝のおつとめ)

毎朝7時 本堂 中宗堂 おつとめ 引き続き 法話

～ お誘いあわせてご参拝ください ～



## じょやえ 除夜会・除夜の鐘のご案内

日時 12月31日(土)

午後11時より除夜会 引き続き 除夜の鐘つき

開門：午後10時30分 閉門：翌日午前1時(予定)

場所 本堂 鐘楼



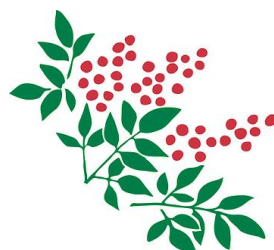
本年最後の法要となる除夜会をおつとめて、引き続き除夜の鐘つきを行います。

鐘はお越しいただいたすべての皆様に、一打ずつついていただきます。【お申し込み不要 無料】

## がんたんえ 元旦会のご案内

日時 1月1日(日・祝) 午前7時

場所 本堂



新しい年を迎えることができた喜びと感謝の思いで、元旦会をおつとめます。

～どうぞ、年末・年始を別院本堂のご仏前においてお迎えください～

## ほうおんこう 報恩講をおつとめ



10月13日・14日、宗祖親鸞聖人のご遺徳を偲ぶ法要である報恩講をおつとめました。

本年も新型コロナウイルスの影響を受けた中で法要をお迎えしましたが、別院ご門徒や講社の皆様をはじめ、遠近各地よりご参拝をいただきました。

13日の速夜法要は音楽法要としておつとめました。電子オルガンの綺麗な音色にあわせて僧侶やご門徒のおつとめが響き、堂内はとても厳かな雰囲気となりました。

2日間にわたり多くの皆様と聖人のご生涯を偲びながら、その尊い教えにふれる法要となりました。有り難うございました。



## きょうさんほうよう たかふだりっさつしき 慶讃法要高札立札式

10月13日、来年6月18日におつとめする「本願寺山科別院 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」の高札立札式を執り行いました。

午後2時からの報恩講速夜法要終了後、正門前において参拝者が見守る中、輪番と別院役員による除幕式を行いました。縦横それぞれ80センチの大きな高札(駒札)を見上げながら、法要への思いを語り合われる方々の姿があり、機運がより一層高まったように感じられました。

本法要が多くの方々にとって尊い法縁の場となるよう、今後も諸準備を進めてまいります。



## 仏具みがき 清掃奉仕



10月1日、本堂などの仏具みがき、および清掃活動を行いました。

別院では毎年、4月の中宗会と10月の報恩講の前に皆様のご協力をいただきながら行っています。

今回もご門徒や仏教婦人会の皆様、またボースカウト・ガールスカウト京都第50団の皆様、計30名のご協力をいただき、朝9時から仏具みがきや書院清掃に汗を流してくださいました。

以前よりご協力の輪が広がったこともあり、仏具も書院もとてもきれいになり、気持ちよく法要を迎えることができました。ご協力いただきました皆様にはあらためて心より御礼を申し上げます。

## 境内清掃 ～念仏奉仕団～

10月2日、古くから別院を護持してくださっている講社のひとつ、滋賀県のいぬかみなんそ犬上南組山科二十五日講による清掃奉仕が行われました。新型コロナウイルスによってここ数年は中止が続き、3年ぶりの実施となりました。

本年は40名の皆様が境内や近くの蓮如上人御廟所で、落ち葉掃きや草木刈りを行なっていただきました。

この時季にしては気温が上がり暑い一日となりましたが、どなたも笑顔で丁寧に作業していただき、境内も廟所もすっかりきれいになりました。

